

IOTA/EA における通常観測のデータ収集ルール

1. 目的

- ・通常観測のデータ収集は IOTA/EA 管轄内で観測されたデータを IOTA/EA で取りまとめて IOTA に提供するために行う

2. コンテンツ

- ・XML フォーマットの観測サマリ、整約図、個々の観測者のライトカーブデータ (csv または dat)

3. 命名規約

観測年ごとにフォルダを作成して、以下を格納する。

ー観測サマリ

YYYYMMDD_XXXXXX_<asteroid name>_OBS.XML

ー整約図

YYYYMMDD_XXXXXX_<asteroid name>.png

ーライトカーブデータ

YYYYMMDD_XXXXXX_<asteroid name>_<Firstname><Lastname>.csv or .dat

ただし、

YYYYMMDD：イベント年月日（8桁）

XXXXXX：小天体番号（6桁）

<asteroid name>小天体名（任意桁）

<Firstname>名（任意桁）

<Lastname>姓（任意桁）

以上